

令和元年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立沼津特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立沼津特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部

1. 使用状況

寄贈物品名	アスレチックトンネル
使用学年及び人数	小学部1・2年生(56人)
使用頻度	週1回
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は新型コロナで休校になったこと、集団での活動に制限がかっていることがあるため、なかなか遊ぶことができない状態が続いています。 ・短時間になりますが、時間差をつけて天気の良いお昼休みに小学部1・2年生中心に使用しています。
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで校庭にはジャングルジムしかなかったので、たくさん子どもたちがそこに集まり、危険な状態でした。 ・新しい遊具が入ったことで、子どもたちは興味津々で上ったり下りたりを繰り返しています。四つん這いで上ったり、体をかがめてトンネルを通り抜けるなど、普段できない動きが引き出せています。 ・友達の動きを真似したり、順番を待ったりするなど、友達を意識する機会を生んでいます。
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> ・校庭で遊ぶ機会を多く持てるようになった時には、遊具を使って手足をたくさん動かして全身運動をしてほしいと思います。 ・ステップシートや平均台等を組み入れ、サーキット運動にするなど、活用場面を増やしていけたらと思います。
その他 希望や所感など	

2. 活用の様子

小学部の1年生と2年生が遊んでいるところです。
友達と一緒に上ったり、1人で上り下りに挑戦したりして楽しんでいます。

